

2021年9月9/10日のSPE群の突発出現?の考察(関口孝志)

2021年9月9/10日のSPE群のTV観測の単点でのこの群の多さが目立ちましたが色々調べた結果、例年と同様の出現のようでした。光度分布は、5等から-4等まで1等が一番多かったです。単点でも同時流星でも23時から4時にかけて多く出現したのは、事実のようです。1秒間に2~3個の出現が多かったです。出現のムラも見られました。軌道計算の結果で輻射点の集中が見られました。軌道から2つのグループがあるような感じもします。9年間の出現数変化からこの群は、出現にムラがありそうです。スペクトルは、殆どがNormalタイプでした。